



## 日曜参観、教育講演会の参加ありがとうございます

日曜参観、そして教育講演会へのご参加ありがとうございます。授業参加には163名（延数）、教育懇談会には83名ご参加いただきました。

授業参観では、「ふれあい道徳」として、年に一度は道徳の授業を公開するようにしています。この日は1年生～3年生の道徳をごらんいただきました。多様性が謳われる昨今、道徳的価値観も多様になってきたように感じます。道徳では様々な「人・もの・こと」への多様性を認めつつ、よりよい判断ができるようにすることをねらいに学習を進めています。他の学年については、次の機会にごらんいただけるようにしていきます。

4校時目のPTA教育講演会は「災害時の備え」として、日本赤十字佐賀県支部から講師をお招きして「風水害からいのちを守る」をテーマにお話をいただきました。今年度は千代田中学校区の小中学校をあげて防災教育に取り組んでいます。10年に一度の確率で起きると言われる災害も毎年起きるようになってきている現代です。防災教育がますます必須になってきていることを実感させられます。

PTA役員の方々、準備から実施までどうもありがとうございました。



## 未来からのアプローチ

様々な学習指導に、生活指導にと日々奔走している教職員です。学校教育に求められるものも大変多岐に渡ってきており、勉強だけを教えていけばよいということではありません。

児童下校後のこの日、職員研修では、牟田孝子先生（佐賀女子高校教諭・特別支援教育士）をお招きして「社会的自立に向けて学びをつなぐ」をテーマに特別支援教育の視点から、子どもの育成について学ぶ研修会を行いました。

多くの人が普通にやっていることが、ある子ども（大人も）からするととても困難であったり、できないこともアプローチを変えらることでできるようになったりすることがあることなど演習を取り入れながら講義をしていただきました。

子どもも大人（教員、保護者）も、どんな大人になりたいか、どんな大人になってほしいのか、未来からアプローチして今を考えることが大切だという言葉が強く心に残る研修でした。



## 校長のひとりごと

子「募金もらいにきました。」

私「え、なぜあなたに募金するのですか？」

子「・・・、えーっと、ユニセフ募金です。」

私「目的をしっかりと伝えましょう。」



ボランティア委員会の活動の一環です。皆様もご協力ください。

## 不審者対応避難訓練

2001年6月8日、大阪附属池田小殺傷事件から23年目となりました。以来、学校の安全神話が崩れ、すべての学校で不審者対応訓練が実施されるようになっていきます。本校でも25日に実施しました。

今年は例年以上に不審者（役）の方の体格のよさに、訓練ではありますが、怖さが増しました。1、2年生には例によって、事前にご挨拶をされましたが、そのギャップがまた一層、それを引き立てました。子どもができることは、「とにかくさわがないこと」「先生の指示に従うこと」であることを指導しています。



## 学校支援ボランティアとして～ご紹介～

平成28年度から30年度まで、本校の校長を務められた田中 達（たなか さとし）さんです。お住まいも中部小校区で、ご存じの方も多いと思います。退職後も子ども達の朝の登校の見守りなど、学校支援をしていただいています。多忙化や教員不足が取り沙汰される中、「何か役に立てることはないか」と校長に相談を持ちかけられました。

学校としてもありがたく申し出を受け入れ、登校指導（見守り）の後、そのまま学校に来て、朝の時間、学級担任の補助をしていただくことになりました。今月18日からの開始で、まだ手探りのところはありますが、朝の慌ただしい時間の宿題の点検などお手伝いいただいています。

